令和8年度 第1回 日本物流大賞 【募集要項】



第1回「日本物流大賞」募集要項

1. 目的

「日本物流大賞」は、広く、将来にわたって持続可能(サステナビリティ)な物流を目指す取り組みを行った団体、企業または個人(以下、「事業者等」という)の功績を顕彰するための表彰制度であり、これにより、持続可能な物流の構築と発展に向けた関係事業者等の意識の高揚と取り組みの促進に資するとともに、社会全体に広くその意義と重要性を知らせることを目的とします。

2. 応募

1. の目的に沿った活動・取組みを行い、その成果を挙げている団体、企業または個人が応募することができます。

3. 評価基準

具体的評価基準は、募集の都度、選考委員会で定めます(非公開)。将来にわたって持続可能(サステナビリティ)な物流を目指す取り組みを広く評価するものとします。

(評価される活動・取組みの例;順不同)

- (1) 大量輸送モードへの転換等による、効率的な物流の構築
 - (例) 鉄道輸送や海上輸送へのモーダルシフト
- (2) 2者以上の者(物流事業者どうしや、物流事業者と荷主事業者、など)が協力して行う 効率的な物流体制の構築、商習慣の見直し、物流サービスレベルの調整などの取組み
 - (例) 共同輸配送、往復輸送、マッチング輸送、輸送の集約・大型化、 空車・空コンテナ・空スペース等の有効活用、 鉄道・海上輸送とトラック輸送を組み合わせた効率的な物流体系の構築 (モーダルコンビネーション・モーダルミックス)、など
- (3) 新しい技術の開発・活用・応用による物流効率化の取組み (例) ダブル連結トラック、各種自動運転技術、ドローン、AI・IT等の活用
- (4) 特に、環境負荷低減の効果が顕著な取り組み、カーボンニュートラル目標追求の取り組み
 - (例) 輸送網・拠点等の見直し、集約・大型化、空車・空コンテナ・空スペース等の有効活用、 環境対応車や次世代燃料等の導入、再生可能エネルギーの活用、など

- (5) 特に、労働負荷軽減や生産性向上の効果が顕著な取組み
 - (例) 運転時間・荷待ち・荷役時間の短縮、早朝・深夜・長時間労働等の削減、 各種作業の自動・機械・電子・省力化、物流の標準化の取組み、 運転と、検品・荷役作業の分離、等 先進的な機器・施設・輸送容器・梱包資材等の開発・活用、など
- (6) その他 選考委員会において特に評価すべきと判断された案件

上記は例であり、これらに限定されるものではありません。

4. 表彰

- ・ 「日本物流大賞」表彰規程により、「日本物流大賞選考委員会」(以下、「選考委員会」)(非公開) にて賞の選考を行います。
- ・ 選考委員会は、「日本物流大賞」のほか、部門・分野等に応じた賞(以下、「部門賞」)の選定を行うことができます。また部門賞に加えて、特別賞、奨励賞等を選定することもできます。

5. 応募方法

- ・ 申請書(当連合会ホームページに掲載)を、ダウンロードし、申請書類一式を末尾の事務局宛て にメールで送付してください。
- ・ 部門や分野を選択して申請する必要はありません。
- ・ 単独、または複数事業者による共同申請が可能です。

6. スケジュール

募集期間:令和7年12月15日~令和8年3月13日

- Web 説明会:本賞の概要・ご応募についてご説明させて頂きます。
 (11月17日、19日、21日、25日、27日 1時間程度)
 当連合会ホームページよりお申込み下さい。
- ・ 個別説明会:個別にご説明やご質問をご希望される場合は、別途、島へご連絡下さい。

7. 条件等

- (1) 申請書類は返却致しません。
- (2) 申請書類は選考委員会以外では直接使用しませんが、申請書類に基づき、当連合会が、応募者に事前にご了解を得た内容でプレスリリースを行います。
- (3) 申請書類について、内容確認のため事務局よりご連絡する場合があります。
- (4) 他の表彰制度に応募した案件や、公的な補助制度等を活用した案件も応募頂けます。
- (5) 原則として、以下の条件を満たす案件でご応募下さい。
 - ・ 令和5年(2023年)以降に開始している
 - ・ 概ね6か月以上継続し、現在も実績を上げている
- (6) CO₂排出量の算出を行った場合は、算出方法と計算式を明記してください。
- (7) 応募内容について、故意もしくは重大な過失等により、虚偽や重大な誤りが認められた場合、 賞の決定後でもそれを取り消す場合があります。
- (8) 応募を検討するお取組みが、選考基準を満たすか否か等、お気軽にご相談下さい。

以上

<送り先、問い合わせ先>

〒100-0013

東京都千代田区霞が関 3-3-3 全日通霞が関ビル 5階

一般社団法人日本物流団体連合会

日本物流大賞事務局 山名 島